

入札に参加される皆様へ

今回実施する下記業務に係る入札は、施工体制確認調査を実施した上で落札決定を行います。

開札後、落札候補者は工事費内訳書（様式２）以外の施工体制確認調査の書類の提出を必要とします。

積算内訳書（様式２）については、入札書に同封してください。

記

- 1. 工 事 名 橿原市営住宅跡地 文化財発掘調査に係る埋め戻し工事
- 2. 開 札 年 月 日 令和8年1月22日（木） 14時00分
- 3. 留 意 事 項

- 入札執行回数は、1回です。（不落随契手続きは行いません。）
- 次のような場合は、入札は失格又は無効となりますので注意してください。
 - ①入札金額が入札書比較価格より高い額である場合
 - ②入札金額が最低制限比較価格より低い額である場合
 - ③積算内訳書が入札書に同封されていなかった場合
 - ④同封された積算内訳書が、当該入札書のものであると確認できない場合
 - ⑤同封された積算内訳書が、入札者のものと確認できない場合
 - ⑥開札後、施工体制確認調査書類の提出がない場合、提出書類に不備がある場合又は、聞き取り調査に応じない場合
- 上記の場合のほか、入札に参加できなくなる場合や無効となる場合の具体例をいくつか例示しますのでご参照ください。

<次のような場合に、入札が無効又は失格となる恐れがあります>

- ☐業務名を誤って記載した：『道路維持修繕工事』を『河川維持修繕工事』と記載したような例
 - ☐誤字・脱字：『○○○道路改良工事』とすべきところを『□□□道路改良工事』と記載したような例や、下記のように入札書の金額欄に額の位を間違えて記入したような例
- ※入札書に『1千5百万円』と記入し
ようとして、右記のように記載

	億		百			千			円
	1	5	0	0	0	0	0	0	－
- ☐該当業務以外の業務に係る入札書を投函した
 - ☐入札書における代表者（受任者）又は代理人の押印漏れ
 - ☐代表者（受任者）又は代理人以外の者がした入札
 - ☐必要事項の記載漏れ
 - ☐投函した入札書を引き換え又は訂正した

入札注意事項

- (a) 入札書の宛名は、『地域創造部長 毛利 嘉晃』です。
- (b) 入札者は本人名義に限り、代理人の入札は認められません。
- (c) 入札書は積算内訳書とともに封筒に入れ、封書の表に【開札日】、【工事名】、【工事場所】、【入札者名】を記載し、併せて「入札書在中」と朱書きしてください。
封筒は、代表者の印で封印してください。

(封筒の記載例)

(表)

	〇月〇日 開札
入札書在中	
地域創造部長 毛利 嘉晃 様	
工事名	〇〇〇〇〇〇〇
工事番号	〇〇〇〇〇〇号
工事場所	〇〇〇〇〇〇〇
業者名	〇〇〇〇〇〇〇

(裏)

印	_____	印	_____	印
---	-------	---	-------	---

- (d) 入札書は二重封筒とし、入札書及び積算内訳書を入れた中封筒を表封筒に入れ、表封筒に【開札日】、【工事名】と記載し、併せて業者名を記載してください。奈良県地域創造部スポーツ振興課長あての親展として、次に示す場所へ郵便により提出してください。郵便は書留郵便としてください。

＜送付先＞ 〒630-8501 奈良市登大路町30番地
奈良県地域創造部 スポーツ振興課長

(表封筒の記載例)

書留	
奈良県地域創造部 スポーツ振興課長 殿	
	親展
〇月〇日 開札	
橿原市営住宅跡地 文化財発掘調査に係る埋め戻し工事	
ス振第 号	
工事場所	〇〇〇〇〇〇
業者名	〇〇〇〇〇〇
	入札書在中

(e) 入札書の提出期日は、令和8年1月21日(水)午後5時まで 必着 とします。